

# 広瀬学区まちづくり計画

星空と人のやさしさあふれる  
天空のふるさと広瀬



2017年(平成29年)2月  
広瀬学区まちづくり推進委員会

【広瀬学区 活動写真】





## 目 次

1. はじめに	1
2. 広瀬学区の概要	
3. 広瀬学区の現状	
(1) 人口・世帯数の推移	
(2) 高齢化率の推移	
(3) 町内会加入率	
(4) 保育所・学校の状況	
(5) 広瀬学区内の主な名所等	
(6) 学区内の主な施設	
4. 広瀬学区の現状と課題	3
5. 広瀬学区のまちづくり計画基本方針	4
(1) 目標	
(2) 基本方針	
(3) まちづくり計画がめざすもの	
(4) 計画の見直し	
6. まちづくり活動の展開	5
7. 行動計画	6
8. 推進体制	8
9. 広瀬学区まちづくり推進委員会構成団体	9
資料編	
・まちづくりアンケート調査結果	10
・広瀬ガイドマップ	

## 1. はじめに

今日、日本社会は人口減少とともに急速な少子・超高齢化が進展しており、私たちの生活を取り巻く環境も様々な分野で変化をしています。

こうした中、福山市では、市制施行 100 周年となる 2016 年度(平成 28 年度)に向けて、「第 2 次福山市協働のまちづくり行動計画」を策定し、その重点項目として、将来に向けて、持続可能なまちづくりを進め市民誰もが、ふるさとに誇りと愛着を持ち住み続けることができる協働の社会の実現に向けた「地域まちづくり計画」の策定が市内全学区に提案され、広瀬学区においても策定する運びとなりました。

この計画は、次の 100 年に向けて、「心豊かに」、そして「夢を持ち続けて」暮らすことができる「ふるさと広瀬」を未来につないでいくため、広瀬の今と将来を住民自らが考え、策定したものです。

今後、計画の推進に当たっては、住民の皆様方のご理解とご協力、また広瀬学区のまちづくり活動に積極的なご参加をいただきますようお願いいたします。

広瀬学区まちづくり推進委員会

## 2. 広瀬学区の概要

広瀬学区は、福山市中心部から北へ車で 40 分ほどの標高約 350 m の吉備高原台地の西南部に位置し、中央部岩室山からは北に中国山地、南に福山市街、神辺・駅家を眼下に眺め、遠く四国山脈・吉備の連山を一望することが出来、その夜景は特にすばらしいものとなっています。

古くは、宮氏・福山藩・中津藩と変遷を重ね、1889 年(明治 22 年)の市町村制施行により、北山村と百谷村が合併し、広瀬村となり、1955 年(昭和 30 年)に加茂村・山野村・加法村の一部と合併して加茂町となりました。さらに 1975 年(昭和 50 年)に福山市と合併し現在に至っております。

## 3. 広瀬学区の現状

### (1)人口・世帯数の推移

(単位：人・世帯)

年月日	人口	世帯数
1995 年 10 月末日	425	146
2000 年 3 月末日	360	131
2005 年 3 月末日	305	125
2010 年 3 月末日	257	123
2015 年 3 月末日	225	110
2016 年 3 月末日	216	114

※人口・世帯数は、1995 年は国勢調査、他は住民基本台帳の数値

## (2)高齡化率の推移

(単位：人・%)

年月日	広瀬学区		福山市全体	
	高齢者数	高齢化率	高齢者数	高齢化率
2012年3月末日	102	42.1	113,874	24.1
2013年3月末日	98	41.7	118,053	25.0
2014年3月末日	90	41.3	118,053	25.0
2015年3月末日	85	37.8	121,913	25.9
2016年3月末日	81	37.5	125,335	26.6

※高齢化率は、全年齢の合計人口に対する65歳以上の高齢者人口の割合

## (3)町内会加入率

広瀬学区には、16町内会が組織されており、加入率は、100%となっています。

(単位：世帯・%)

地域	世帯数	町内会加入世帯数	町内会加入率
広瀬学区	80	80	100.0
福山市全体	202,995	127,820	63.0

※2016年4月1日現在

※「福山ルンビニ園」は1世帯とする。

## (4)保育所・学校の状況 (2016年5月1日現在)

### ①広瀬保育所

2歳	3歳	4歳	5歳	合計
3人	0	1人	1人	5人

### ②広瀬小学校

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
1人	6人	6人	4人	4人	6人	27人

### ③広瀬中学校

1年	2年	3年	合計
12人	10人	6人	28人

## (5)広瀬学区内の主な名所等

- ・志川瀧山城跡
- ・時には雲海も見渡せる「景色」
- ・菅町のしだれ桜
- ・姫谷焼窯跡
- ・龍田神社



#### (6) 広瀬学区内の主な施設

- ・福山市立広瀬保育所
- ・福山市立広瀬小学校
- ・福山市立広瀬中学校
- ・広瀬公民館
- ・福山市老人福祉センター 紫雲荘
- ・広瀬郵便局
- ・福山ルンビニ園
- ・福山市グラウンドゴルフ場
- ・四川ダム

### 4. 広瀬学区の現状と課題

#### 【現状】

高齢者が多い中、豊かな自然環境に恵まれ、地域のつながりは強く、良好なコミュニティが形成されています。

毎年開催される、夏祭り、運動会、かぼちゃ大鍋を囲むつどいや奉仕活動等には多くの住民が世代を越えて参加しており、行事の継続開催の要望も多くあります。

また、グラウンドゴルフ場の開設に合わせて設置した広瀬高原野菜市場での農作物の販売や、教育後援会による空家バンク事業により、新たな定住者を迎えるなど地域活動も継続的に行われています。

豊かな自然、美しい環境と人を大切に、子や孫が安心して帰って来られるふるさとを守るための活動の充実が求められています。

#### 【課題】

少子・高齢化が進む中、広瀬小学校と広瀬中学校の統合問題が議論されており一層の過疎化が懸念されています。まちづくりや町内会等の役員は固定化傾向にあり、各種活動の継続にむけた人材育成・確保が大きな課題となっています。また、通院や買い物等の交通手段の確保や介護・子育て、有害鳥獣による農作物の被害等も課題になっています。

主な課題は次のとおりであり、これらの課題解決に向けた取り組みが求められています。

- (1) 少子・高齢化、人口減（過疎）
- (2) 高齢者世帯・独居世帯への生活支援（買い物、通院、安否確認等）
- (3) 災害時の要支援者避難対策・急病時等の救急救命対策
- (4) イノシシによる農作物被害対策
- (5) 日常生活における交通手段の確保
- (6) 学区内周辺部の道路整備
- (7) 休耕田対策
- (8) 積極的な情報発信
- (9) まちづくり、町内会等の役員の育成・人材確保



## 5. 広瀬学区のまちづくり計画基本方針

### (1) 目 標（スローガン）

#### 『星空と人のやさしさあふれる 天空のふるさと広瀬』

広瀬学区の豊かな自然環境と人のつながりを活かし、子どもから高齢者まで、すべての住民が、お互いを尊重し明るく住みよいまちづくりをめざします。

### (2) 基本方針

この計画は、主人公である広瀬学区住民によるまちづくりの将来像を示したものであり、今後のまちづくり活動の指針とします。

### (3) まちづくり計画がめざすもの

- ・住民みんなで「まちづくり計画」を共有することで、目標の実現をめざします。
- ・まちづくりを推進する各種団体や公民館などが主催する様々な活動を通して、より住み良い地域をめざします。
- ・各種団体と連携・協力し、豊かな自然を生かしながら住民の交流とふれあい出来るまちづくりをめざします。
- ・情報通信基盤の整備を進め、インターネット網等の確立を図り、学区内外への積極的な情報発信をめざします。

### (4) 計画の見直し

社会情勢や住民ニーズなどの状況変化に適切に対処するため、事業活動の方針の見直しを行うこともあります。



## 6. まちづくり活動の展開

広瀬学区のまちづくりに関して、次の視点で事業活動を展開します。

### (1) 活力・健康・つながり

- ①住民が年齢を問わず参加でき、楽しく交流できる行事を継続し実施します。
- ②地域資源を活用するとともに積極的な情報発信をめざします。
- ③明るく健康で楽しく暮らせる地域をめざし活動します。
- ④子や孫たちが安心して帰って来られるふるさとを守れるよう取り組んでいきます。
- ⑤地域の歴史・伝統・文化を大切にします。
- ⑥人のつながりを深め、全ての人大切にされる地域づくりをめざします。
- ⑦空き家バンクをはじめとした移住対策の充実をめざします。
- ⑧インターネット等を活用し学区内外への積極的な情報発信をめざします。

### (2) 福祉・子育て支援

- ①少子・高齢化と人口減少の中で、地域ぐるみの支えあいによる生活支援や子育て支援活動の実施をめざします。
- ②高齢者と子どもたちのふれ合いの場づくりを行います。
- ③高齢者が生きがいをもち、心豊かに暮らせる地域をめざし活動します。
- ④日常生活で困っている人への支援の仕組みづくりをめざします。
- ⑤親子が気軽に集まり交流できる場の確保をめざします。

### (3) 安心・安全

- ①災害に備えた防災・減災活動や防犯活動、詐欺に合わないための啓発活動等の実施をめざします。
- ②災害発生時の連絡・避難体制の確立に努めます。
- ③イノシシ等の有害鳥獣から農作物を守る活動の実施をめざします。

### (4) 環境

- ①豊かな自然と美しい環境を守り、大切に活動の実施をめざします。
- ②除草をはじめとした奉仕活動等を継続実施し、住みよい環境づくりを進めます。

## 7. 行動計画

目標の実現に向けて次の事業を展開します。  
 新規事業については、住民のみなさんの積極的な参画と関係団体の協力による推進体制の確立を図りながら、実施可能な事業から実施していきます。  
 事業内容については、必要に応じて見直しを行います。

【※:短期は1年(継続事業を含む)・中期は3年・長期は5年を目安とします。】

分野	事業名	継続事業	実施時期(※)		
			短期	中期	長期
活力・健康・つながり	広瀬学区民運動会	○	○		
	広瀬学区民夏祭り	○	○		
	定住促進活動 空家・休耕田畑活用活動			○	
	農業振興活動 野菜市場活性化活動			○	
	魅力発見活動			○	
	健康増進活動 グラウンドゴルフ大会 各種講座・体験活動			○	
	情報発信活動			○	
	広瀬写真コンテスト			○	
	地域資源活用活動			○	
	交流イベント活動			○	
	住民学習活動	○	○		
福祉・子育て支援	かぼちゃ大鍋を囲むつどい	○	○		
	とんど	○	○		
	世代間交流活動			○	
	高齢者支援活動 買物・お出かけ支援 困りごと相談・支援 支えあい活動				○
	子育て支援活動			○	

分野	事業名	継続事業	実施時期(※)		
			短期	中期	長期
安心・安全	自主防災活動		○		
	避難行動要支援者支援活動		○		
	災害対策用備蓄品の整備			○	
	避難訓練		○		
	交通安全活動		○		
	防火・防犯・特殊詐欺防止活動			○	
	安心・安全マップ			○	
	有害鳥獣対策			○	
	自主防災組織，消防団連携・支援				○
	危険箇所情報共有活動			○	
	救命講習活動			○	
環境	奉仕活動（除草）	○	○		
	清掃活動		○		
	花育成活動			○	
	里山活用活動				○
	ごみ分別啓発活動			○	



## 8. 推進体制

住民一人ひとりが主体的に参画し活動できる協働のまちづくりを展開します。

### (1)計画の推進

- ・まちづくり計画の推進は、住民のみなさんの理解と協力のもと、まちづくり推進委員会が主体となって取り組みます。
- ・事業の推進に当たっては、関係機関・各種団体やサークルなどと連携して行います。

### (2)住民の協力

まちづくり計画の役割や理解を深め、多くの住民の参加・協力が得られるよう情報の共有化を図り啓発や活動に取り組むものとします。

また、役員の高齢化や固定化が課題となっていることから、次世代のリーダー育成や事業の推進体制の充実に向け、団体の役職等に関わらず、まちづくりに協力していただける幅広い人材の確保に引き続き取り組みます。

### (3)今後に向けて

- ・アンケートでいただいた課題や新たな事業実施ニーズ等の貴重なご意見については、引き続き既存事業の見直し・充実や推進体制の確保と合わせて協議していきます。
- ・今後、事業を実施していく中で様々な状況変化も予想されます。その場合は、まちづくり推進委員会の構成団体をはじめとした地域のみなさんのご意見をいただきながら、学区の実情に合った事業となるよう対応していきます。



## 9. 広瀬学区まちづくり推進委員会構成団体

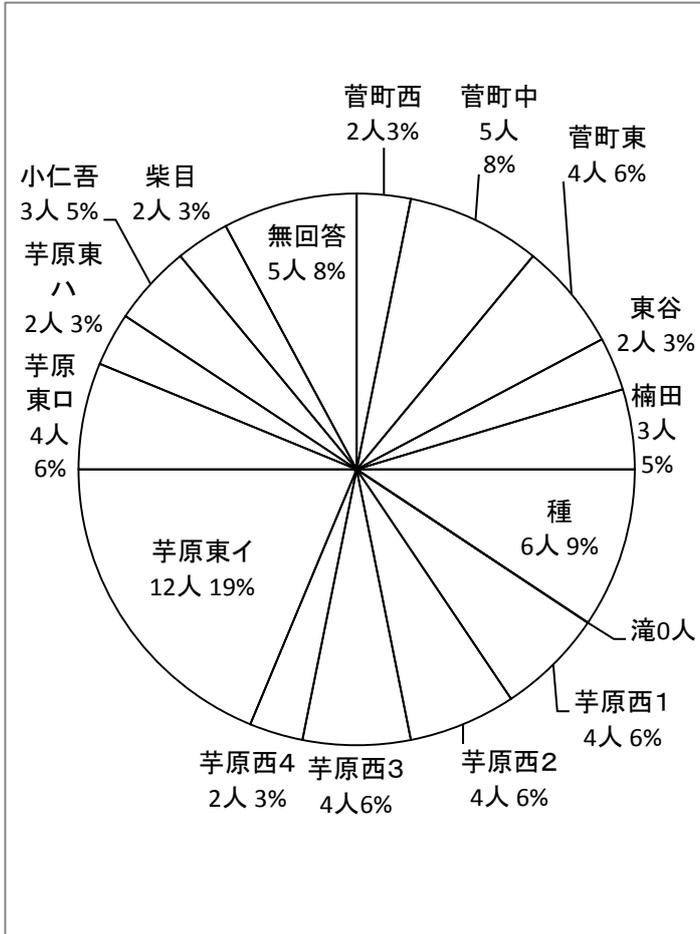
	団 体 名
1	広瀬学区町内会連合会
2	明るいまちづくり広瀬学区委員会
3	広瀬学区体育会
4	広瀬保育所保護者会
5	広瀬小学校 P T A
6	広瀬中学校 P T A
7	広瀬学区公衆衛生委員会
8	広瀬学区老人クラブ
9	広瀬保育所
10	広瀬小学校
11	広瀬中学校
12	広瀬学区防犯，防火，防災組織
13	加茂川会（広瀬学区在住行政職員）
14	広瀬公民館
15	広瀬学区民生児童委員
16	広瀬学区土木常設委員
17	広瀬学区教育後援会



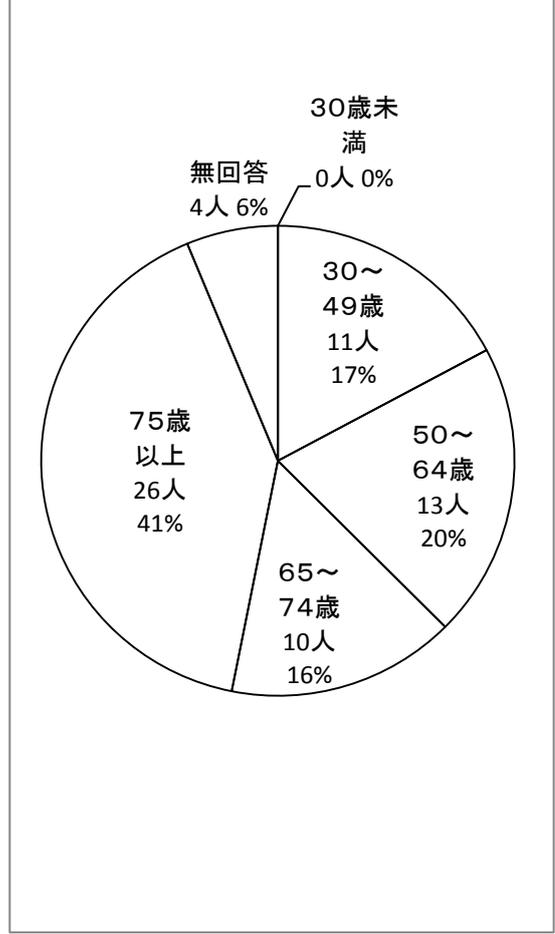
# 広瀬学区まちづくりアンケート調査結果

【アンケート協力世帯数：79世帯中64世帯：回収率81%，複数回答項目あり】

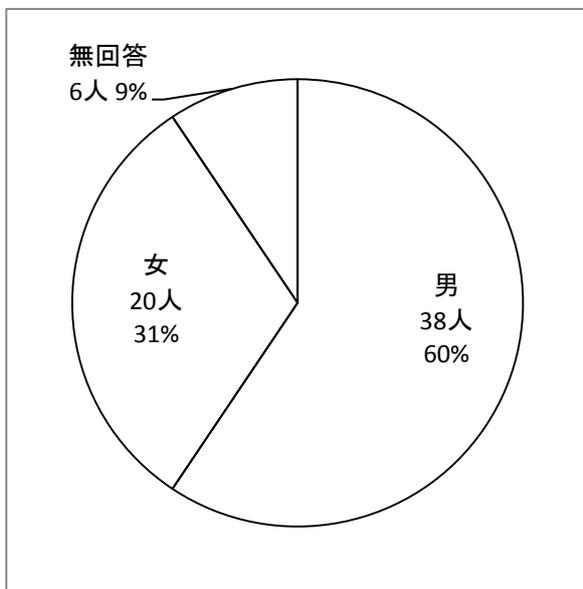
問1 あなたのお住まいは



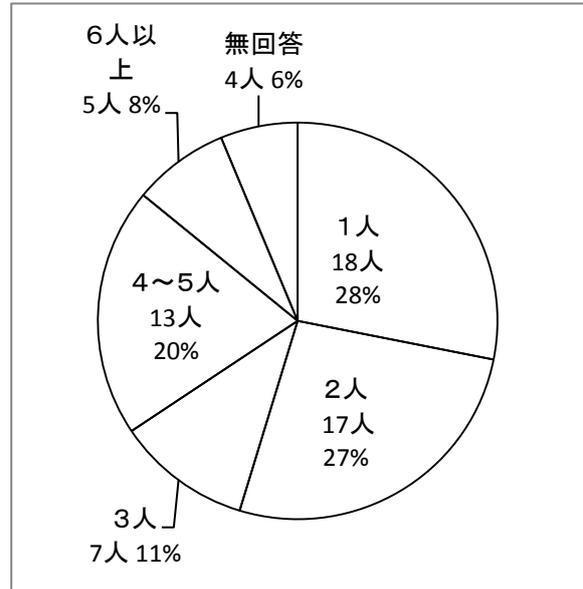
問2 あなたの年代は



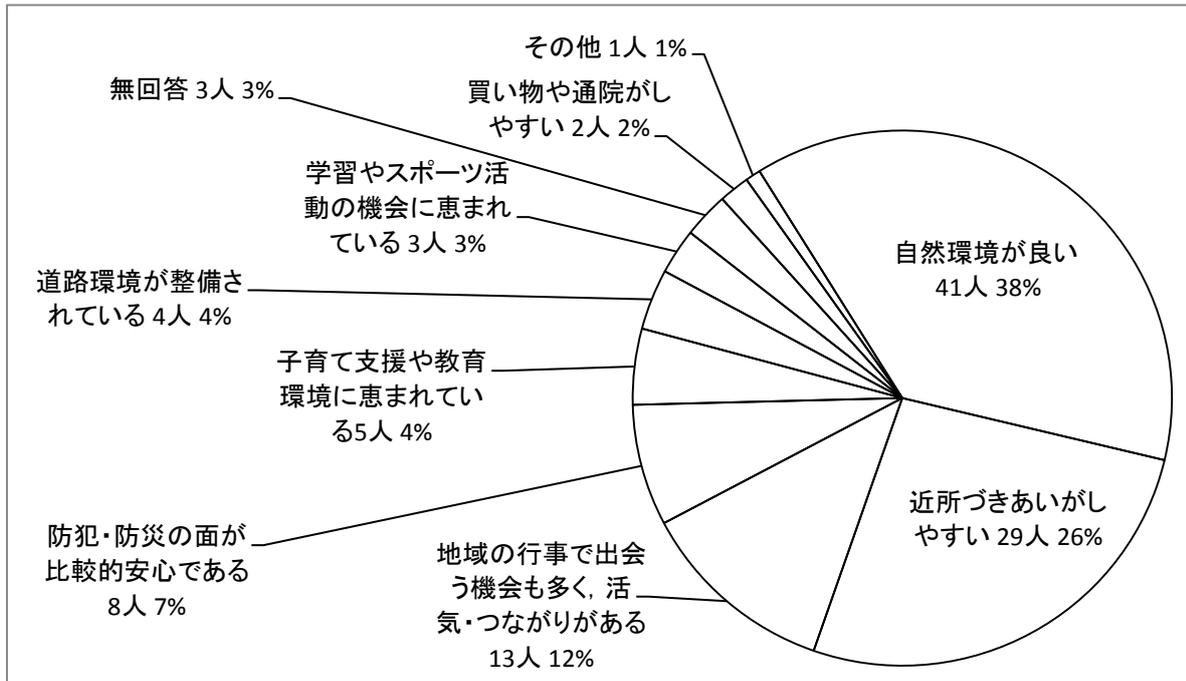
問3 あなたの性別は



問4 あなたの同居家族は、あなたを含めて何人ですか



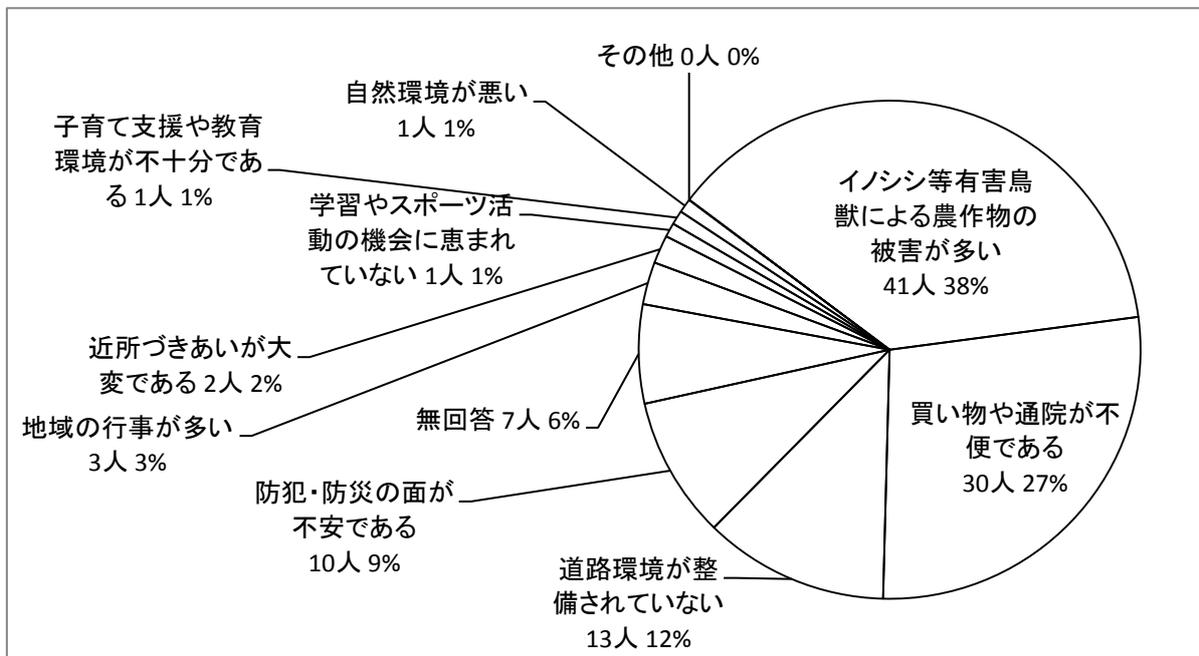
問5 広瀬学区が住みやすいと感じるところは何ですか



その他の意見

- ・静かである。
- ・高齢者になると出かけるのがおっくうになり家にこもりがちになりやすいので、地域の行事、イベント等を進めてほしい。
- ・住み慣れたところ。
- ・道路の草刈りを今より早くして欲しい。

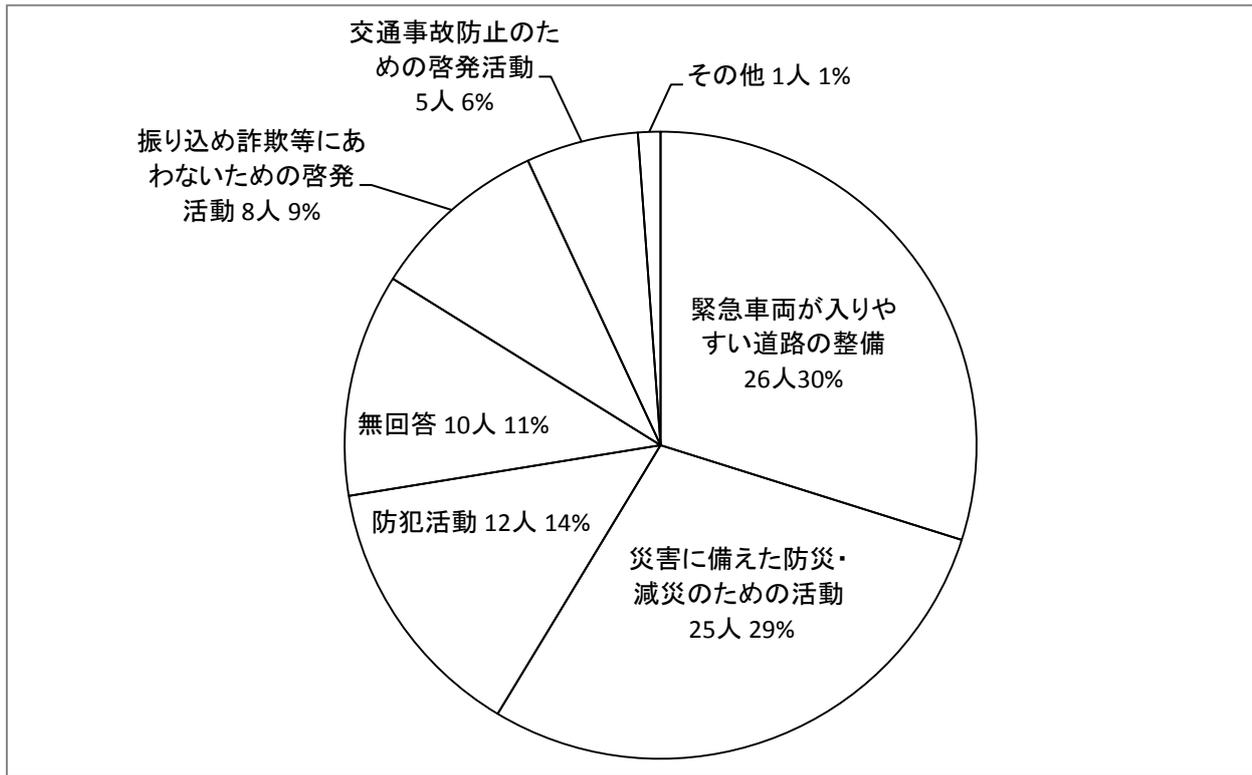
問6 広瀬学区が住みにくいと感じることはなんですか



その他の意見

- ・廃屋が多く、空き地(空家、道路)が整備されていない。
- ・生活環境が整っていない。
- ・菅町から公民館までの道路が整備されていないので、不安で便利が悪い。特に冬は出かけるにくい。
- ・上水道。
- ・今は無い。

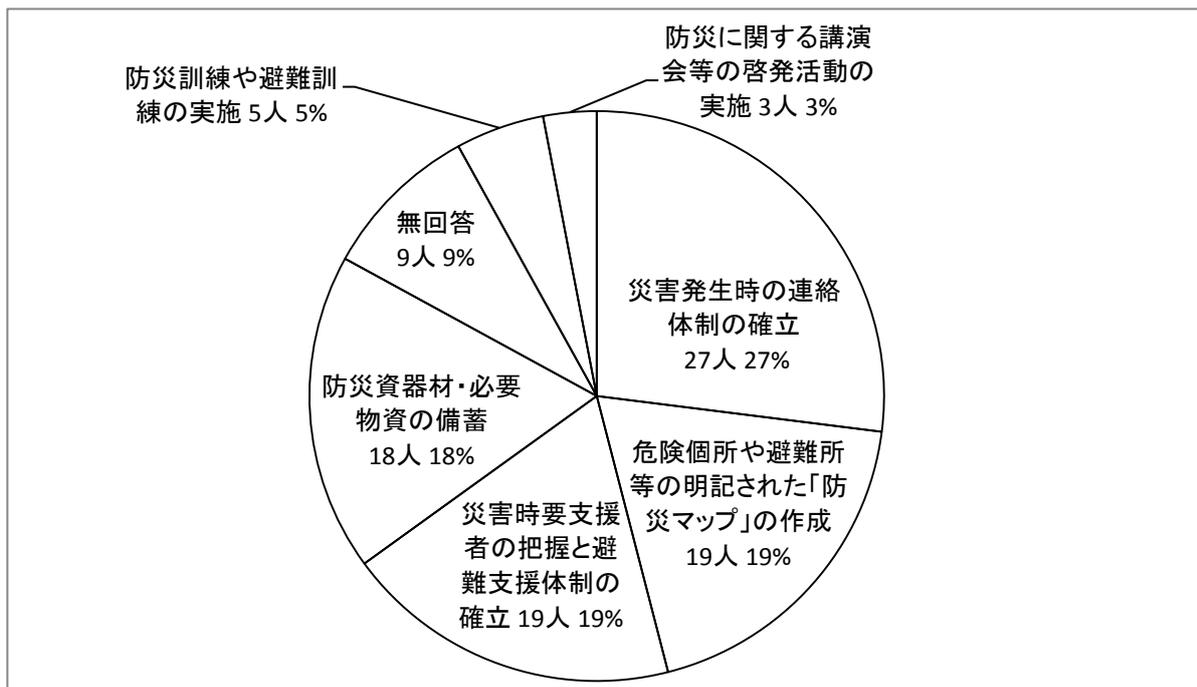
問7 安心・安全なまちづくりのため、重点的に取り組むべきものは何だと思われますか



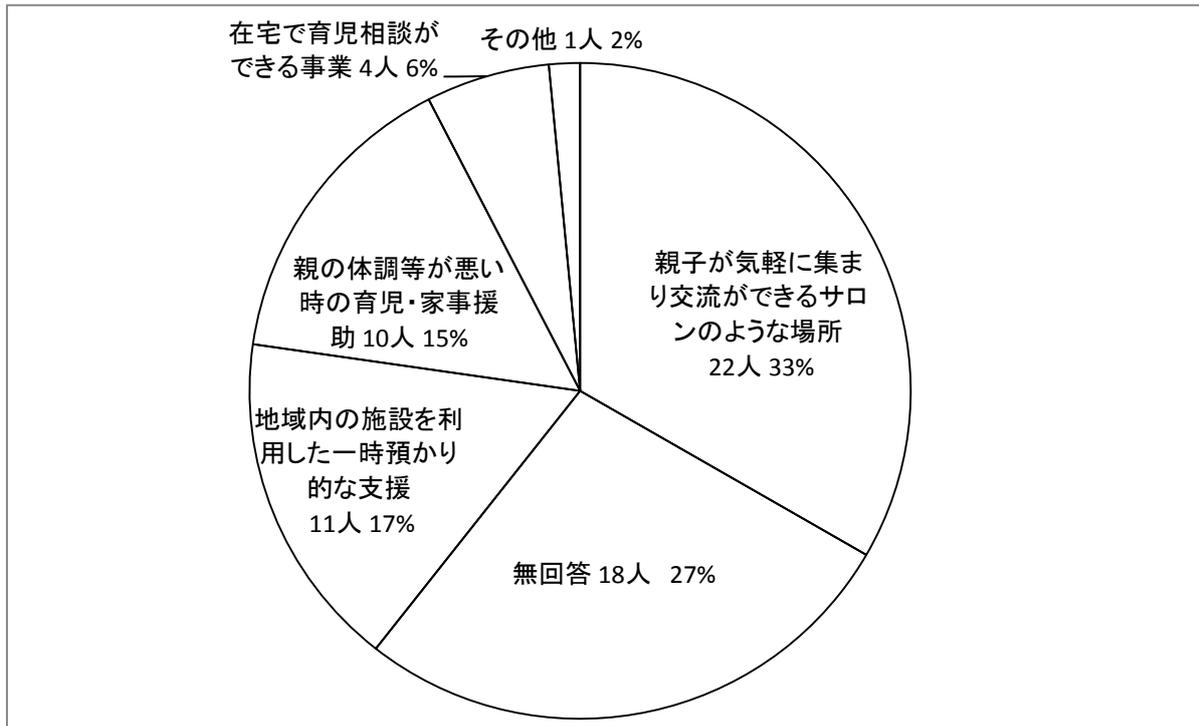
その他の意見

- ・町内会が広すぎて、住んでいる人がわかるようにする事が必要では？
- ・高齢者宅への巡回活動。
- ・カーブミラーが汚れていて見えにくい。
- ・防犯活動があまりされてないので、1人暮らし等には不安がある。
- ・大型、中型車両の出入りが多く、生活道を塞いで困っている。

問8 防災・減災活動として、重点的に取り組むべきものは何だと思われますか



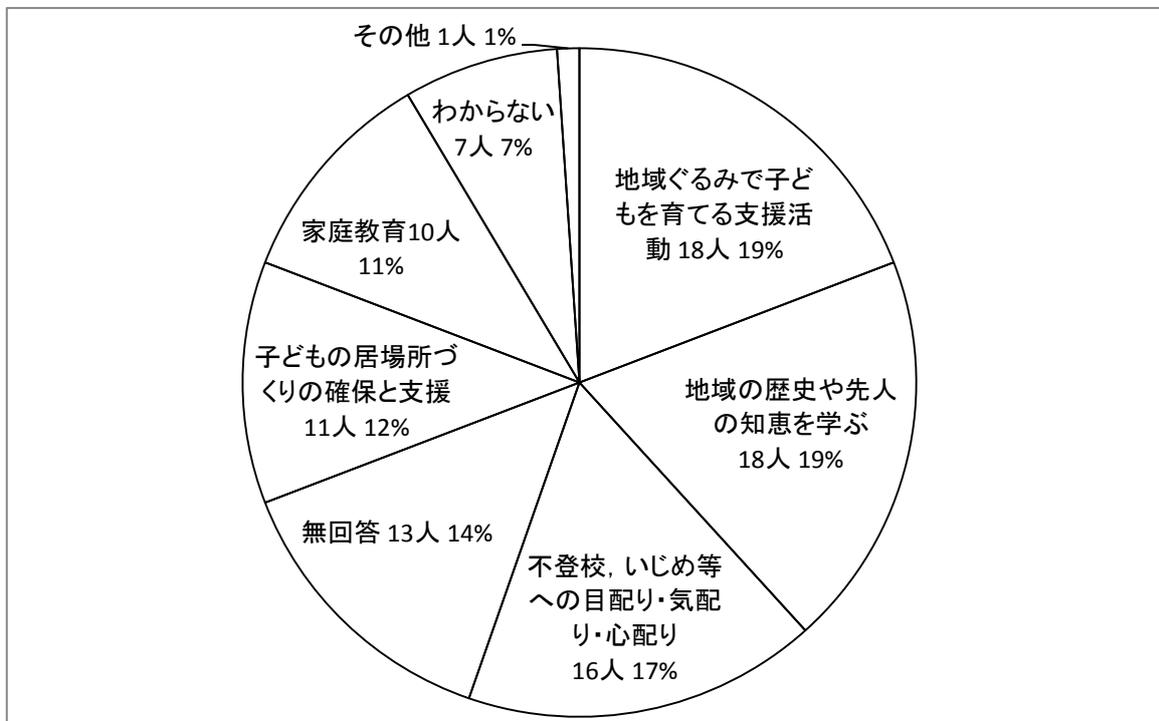
問9 子育て事業で「あったらいいな」と思う支援事業はありますか



その他の意見

- ・広瀬に来てもらうための助成金等。

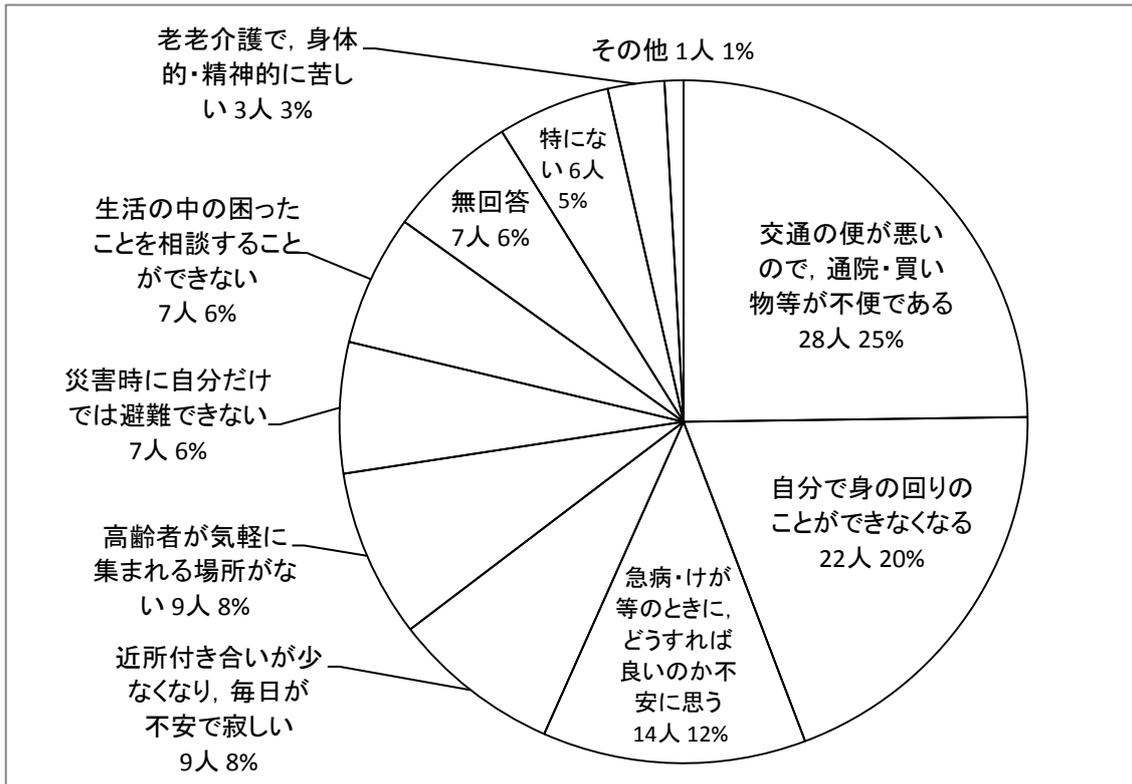
問10 子どもたちに対して、学校や地域は、どのようなことにもっと力を入れたら良いと思いますか



その他の意見

- ・市内トップレベルの学力推進。
- ・学校教育と家庭教育を両立してほしい。
- ・学校の存続以外なし。
- ・家庭教育で小学校3年生までは、のびのびと育て、4年生以降は物事の善し悪しが自分で判断できるので親として気付く教育をしてきた。

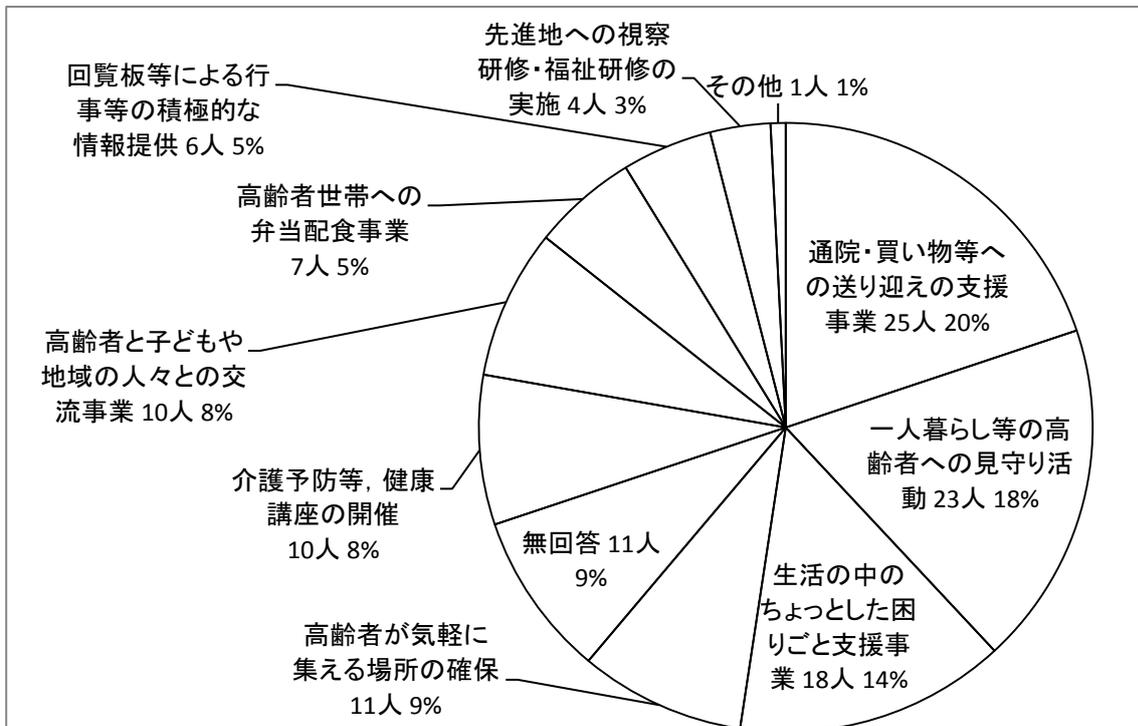
問11 高齢者の日常生活において、どのような問題(困りごと)があると思われますか



その他の意見

- ・耕作放棄地、維持困難な事例についての助言や施策などないか、研究したり指導してほしい。
- ・今のところなんとか自分のことは出来るが、高齢とともに何事にも不安である。行政の取組みも期待している。

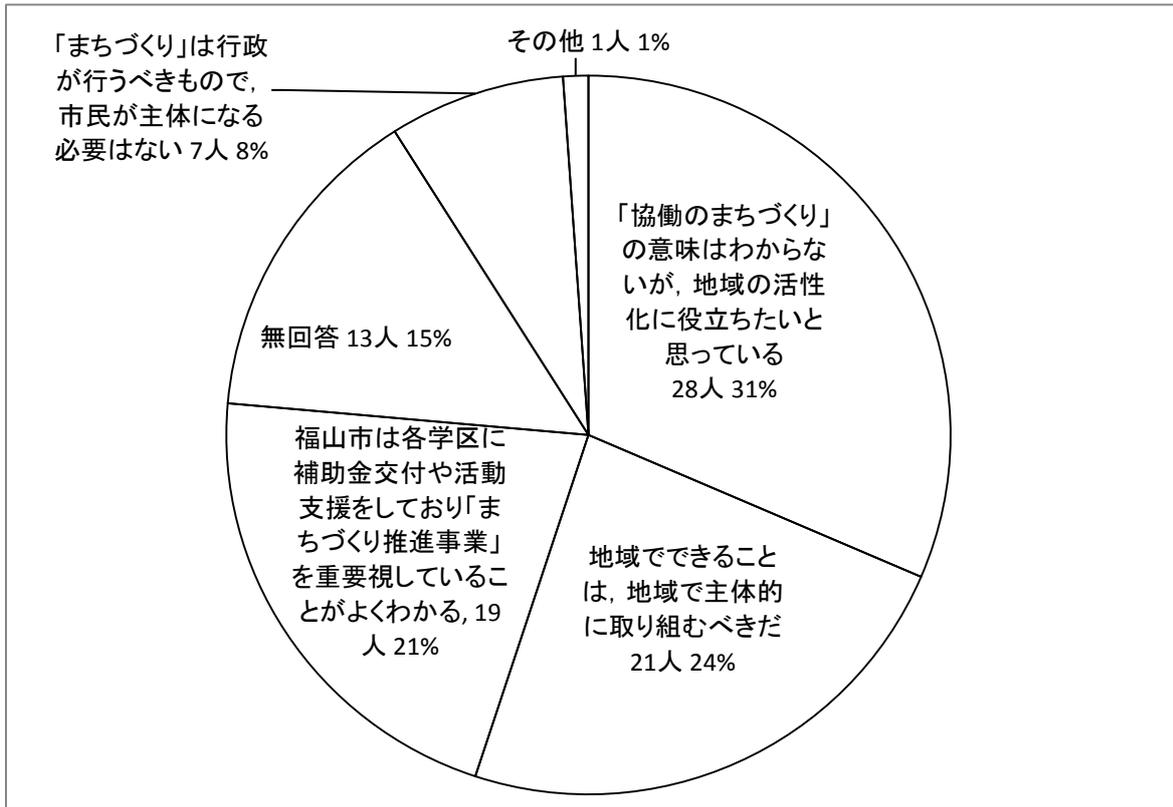
問12 福祉活動として、実施・充実させてほしい活動は何ですか



その他の意見

- ・紫雲荘は入浴ができるが冬季の入浴回数が減っている。何か支援を探してほしい。
- ・高齢になると気力が無くなる。

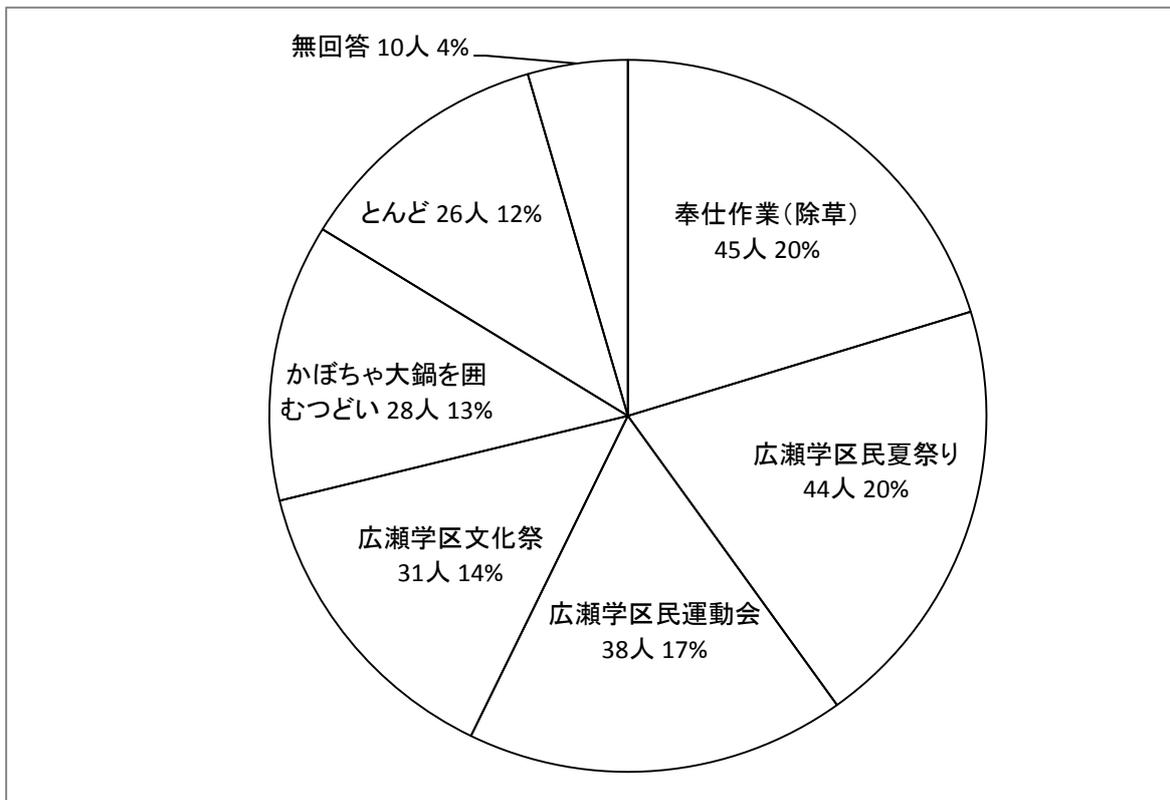
問13 福山市の重点政策に掲げられている「協働のまちづくり」について、どう思われますか



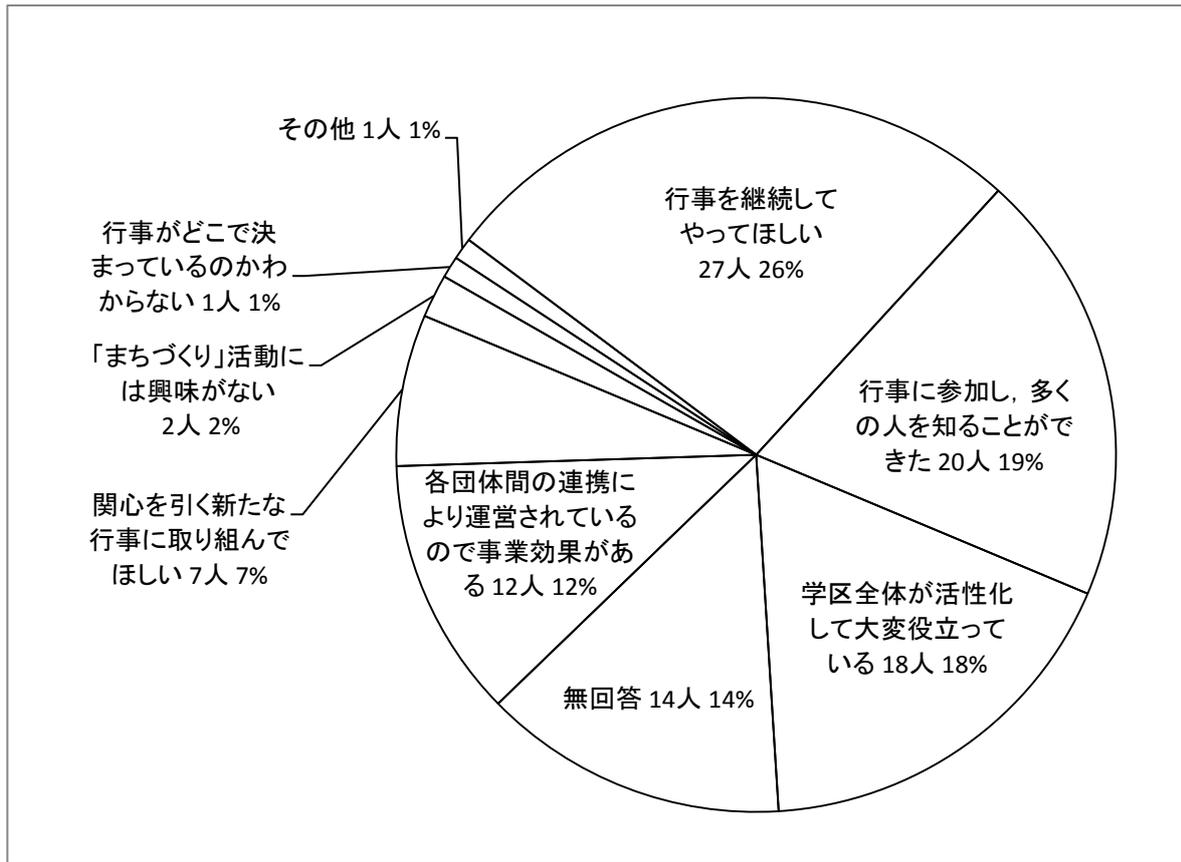
その他の意見

- ・「協働のまちづくり」が具体的に市民にわからない。

問14 広瀬学区では「まちづくり推進事業」として各種の行事が行われています。参加されたことがある行事をすべて選んでください



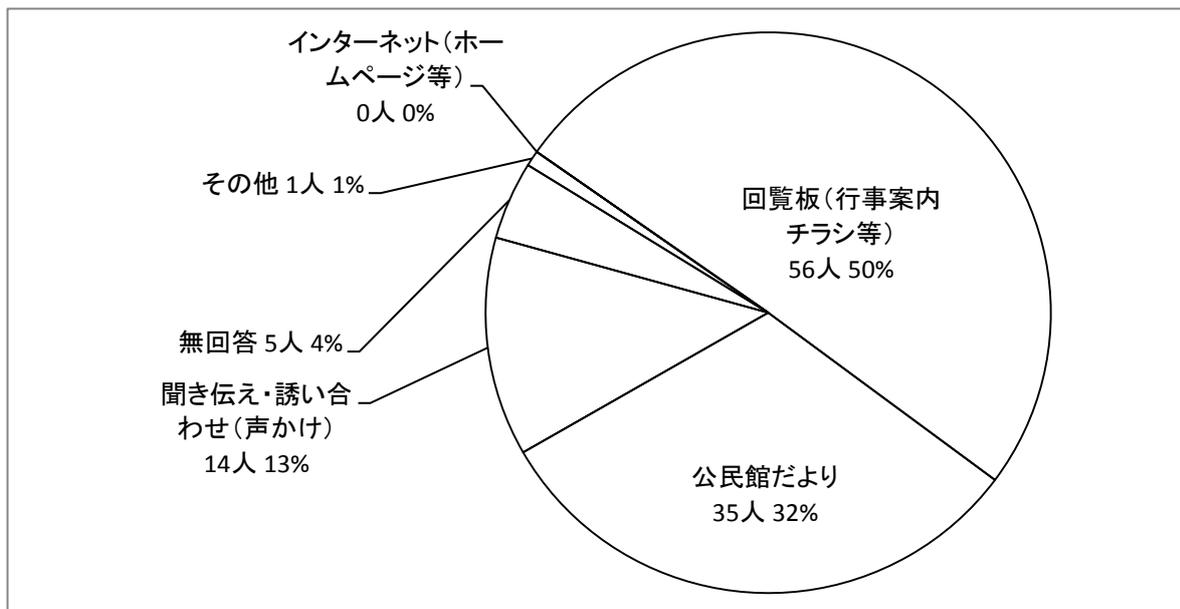
問15 広瀬学区「まちづくり推進事業」について、どう思われますか



その他の意見

- ・学区全体のまとまりがない。若者の参加がない。
- ・役員の方の負担が大きい。
- ・各団体の連携により実施される行事は大変役に立っている。
- ・体調が悪いので参加できない。

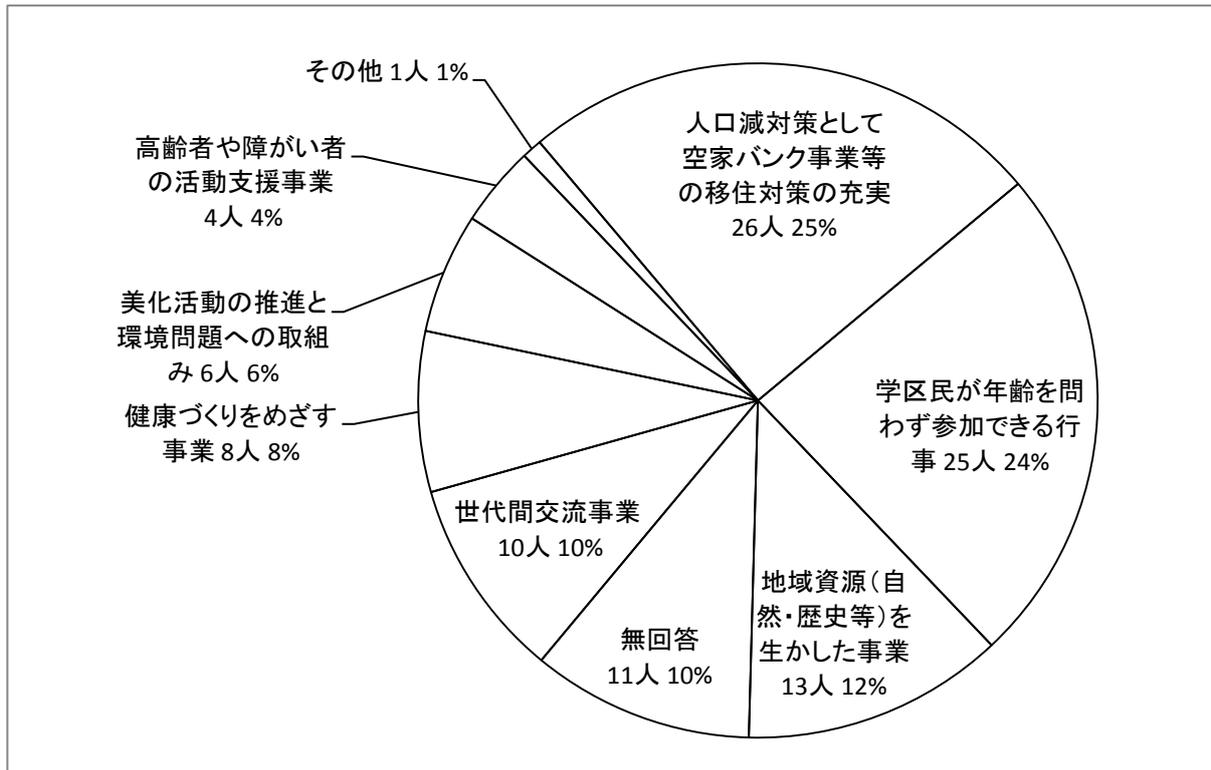
問16 広瀬学区の行事等の情報伝達手段として活用しているものは何ですか



その他の意見

- ・消防団員に話を聞く。
- ・声掛けを出来るだけしている。

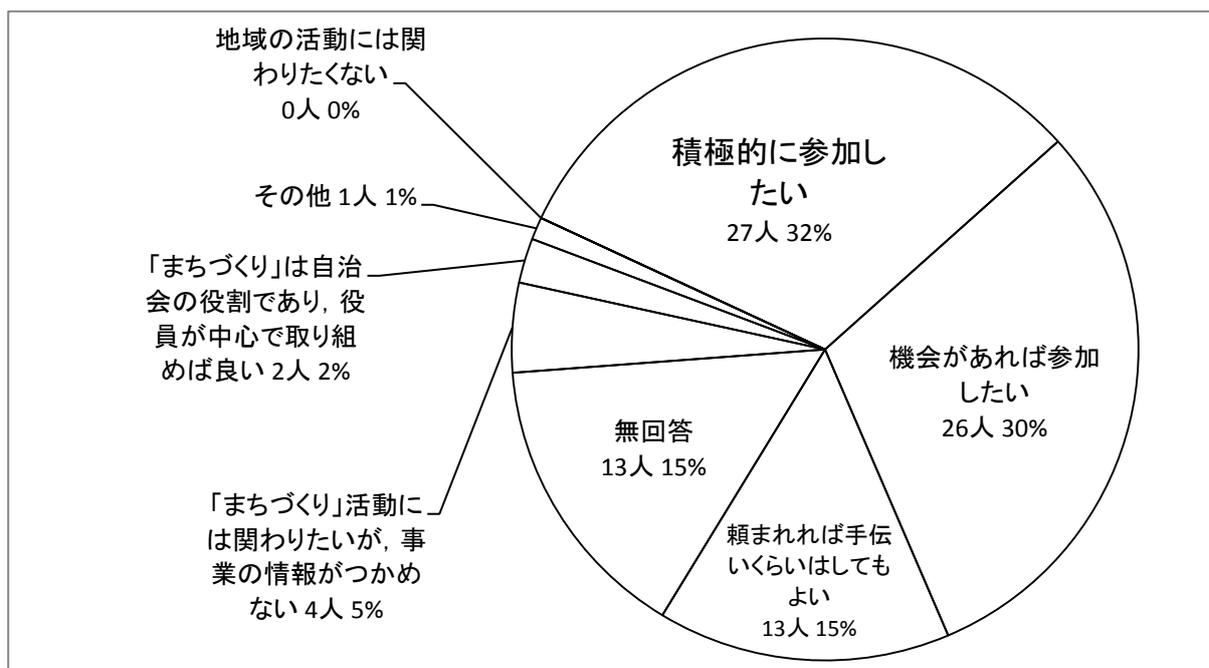
**問17 広瀬学区の活力アップをはかるために、どんなイベントや事業を充実すれば良いと思いますか**



**その他の意見**

- ・広瀬に移住したい人の募集、宣伝。空家、遊休地などの調査と販売する事業。
- ・売地を増やし移住してもらおう。
- ・広瀬学区で取り組んでいる行事はとても良いと思います。これからも続けてほしい。

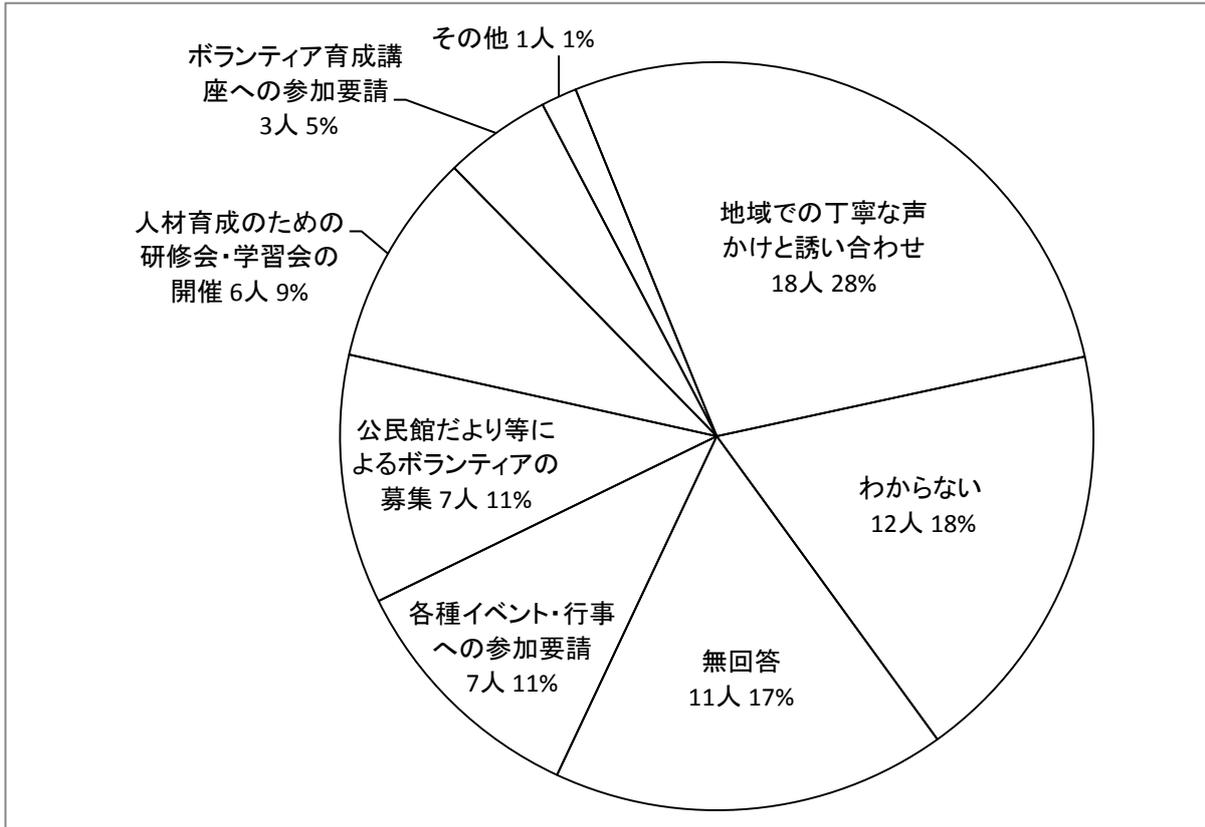
**問18 広瀬学区の課題解決や活性化のために取り組む事業に対して、あなた自身はどのように思われていますか**



**その他の意見**

- ・出来ることがあればやる。
- ・出来る限り参加して勉強したいと思っています。

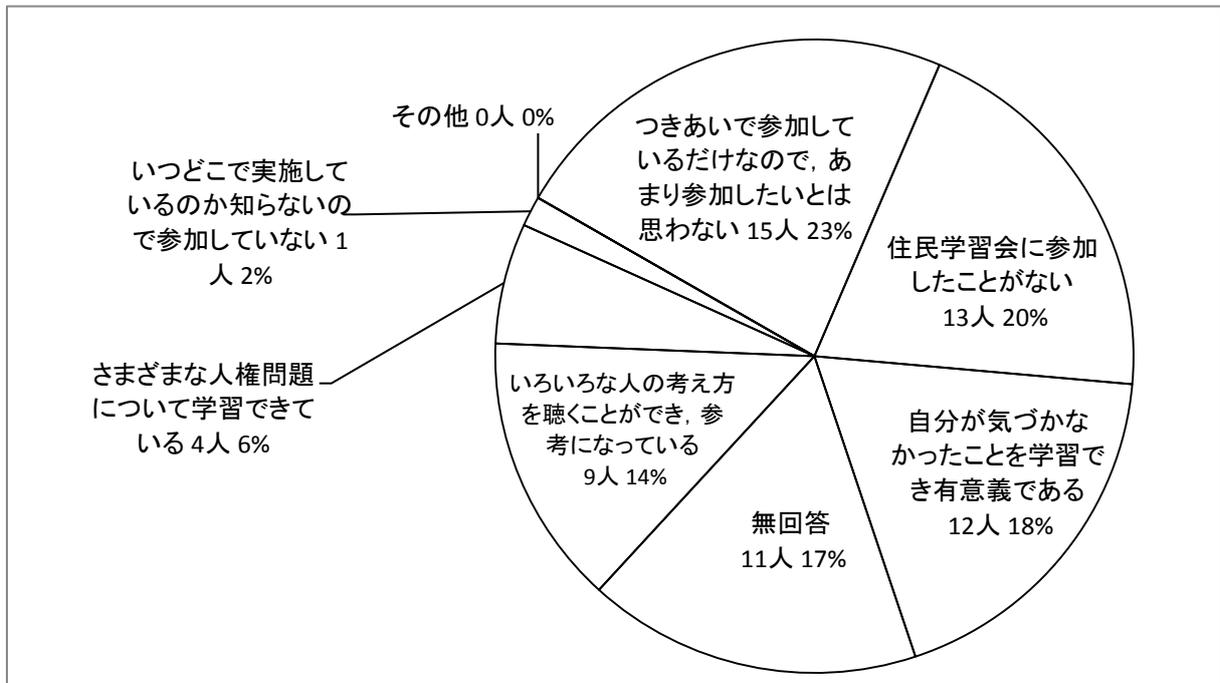
問19 広瀬学区の課題解決や活性化を進めるためには、リーダーやボランティア等の人材育成と協力者の確保が欠かせませんが、どのような方法が良いと思われますか



その他の意見

・奉仕活動の前後等に声かけをする。会議・話し合いの場を地域の方と共有出来るようにオープンにする日を決めて行うとか・・・

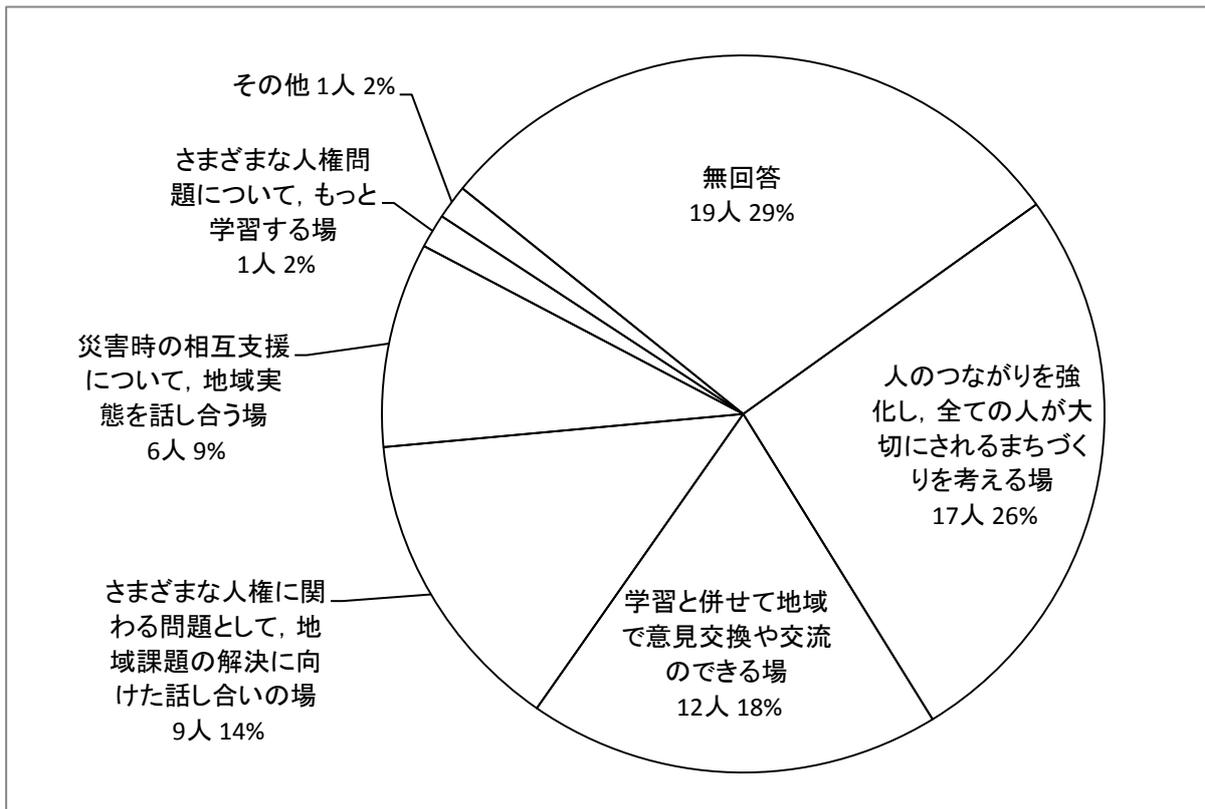
問20 毎年「地域別住民学習会」が行われていますが、どう思われますか



その他の意見

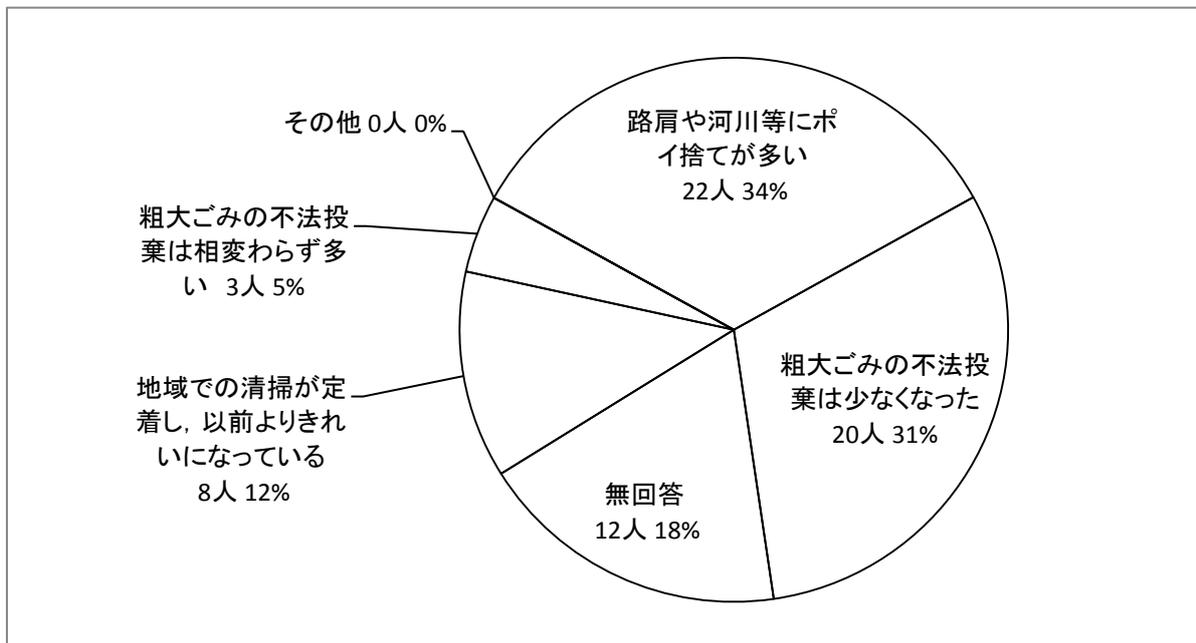
・住民学習会には毎年欠かさず出席していますが、近年高齢化のせいかわつと不参加があり、昨年のように1ヶ所ですれば参加しやすいです。

問21 住民学習会をどのような学習会にしたらよいと思われますか



その他の意見  
・必要ない

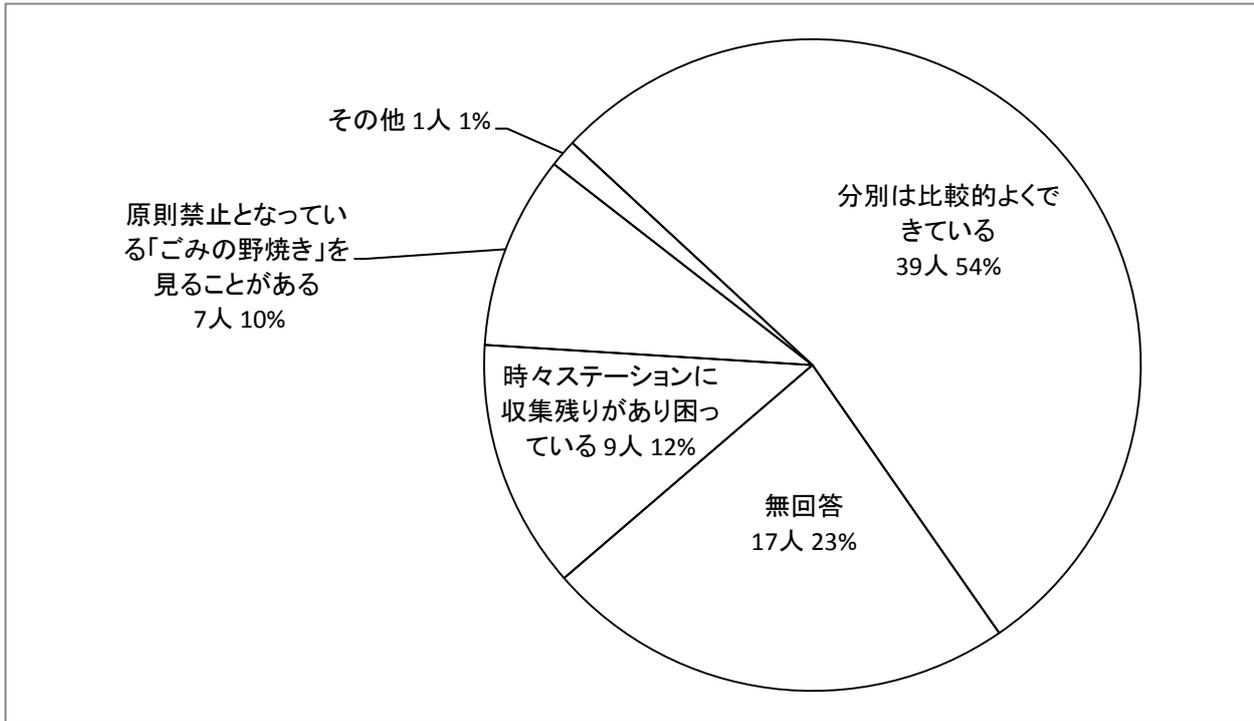
問22 ごみの不法投棄について、どう思われますか



その他の意見

- ・住民によるパトロール活動をすべきである。
- ・地域の人と思われるポイ捨ては少ないと確信しています。空缶、弁当の空等は皆無とは言えない。広瀬地区を大勢の人に来てもらい良さを理解してもらうために、ごみのポイ捨ては倫理に欠けるということを、広瀬より発信するくらいの取組みをしましょう。
- ・不法投棄は変わらず多いので市で厳重に注意すること。□
- ・今のところごみ処理はよく出来ている様です。

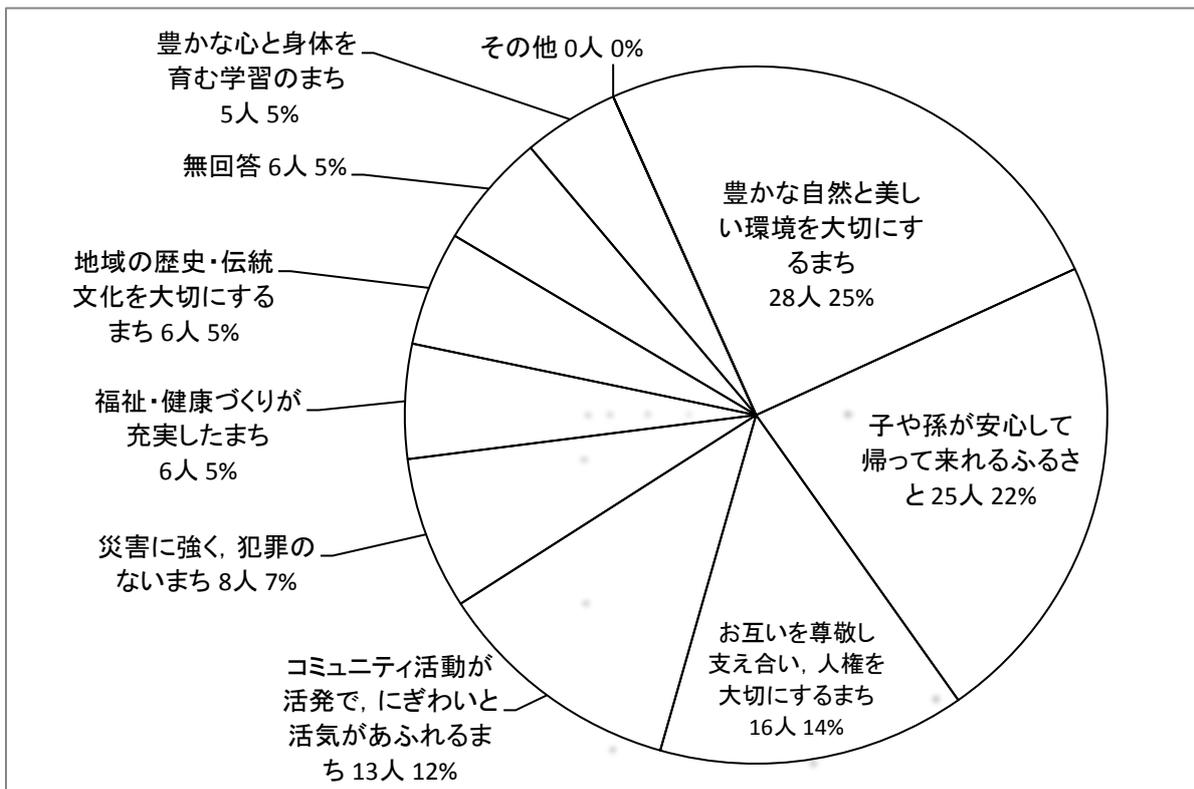
### 問23 ごみ処理について



#### その他の意見

- ・ステーションが老朽化しているので、新しくしてほしい。
- ・年齢が高くなるにつれ、分別には困難を感じる。分別方法でないやり方を考えてほしい。
- ・野焼き等について個人的に指摘、非難するのではなく、個人差があることなので、理解をしてもらうようにもっていき、住民の意識を高める取組みが大切。村が家族の次の大切な単位であることを忘れないことを希望します。

### 問24 広瀬学区が、将来どんなまちであって欲しいと考えますか



# 広瀬ガイドマップ



**笠木山高松寺**

臨済宗 本尊 千現地藏菩薩  
開基は桂岩和尚 1447年

**岩室観音**

標高494m眺望絶景の地にあり、  
1880年臨済宗観音堂として建立。  
本尊は聖観音。

**細田池**

大谷池築造前の加茂谷灌漑用として  
七社、姫谷と同時期に築造と思われる。

**龍田神社**

祭神 科長津彦命 科長津姫命  
祭日10月15日

**松本山泉蔵坊**

浄土真宗本願寺派 本尊:阿弥陀仏  
開基:存覚上人 1279年創立  
その後消失1654年再建、1804年改築

**菅町のしだれ桜**

バラ科の落葉高木で目通り2.4m樹高12m樹齢  
約260年。(昭和51年市天然記念物指定)

**七社池**

貯水量約188千t、1889年頃築造と  
推定。1968年苧原細灌の工事に伴  
い改修その後部分改修。

**市営グラウンドゴルフ場**

供用開始2008年7月 事業費約2億円  
競技場面積約2万㎡・総芝張り7コース

**姫谷焼窯跡**

幻の焼物と言われる姫谷焼は数度の調査にも関わ  
らずまだまだ謎の部分が多い。現在窯跡の傍らに陶  
工市右衛門の墓がひっそりと建っている。

**大谷池**

貯水量約89万t・堤高約30m・堤長約130  
m、1926年着工1931年完成。下流旧8ヶ  
村へ灌漑、その後数年前県事業で改修。

**志川瀧山城跡**

北方を険しい山林、他の三方を深い峡谷  
に囲まれた標高約420mの山頂に位置し  
絶壁に守られた天然の要塞で現在建物は  
残っていない。

**四川ダム**





# 広瀬学区 永遠に栄あれ

広瀬学区は、今日まで 激動の時代を 多くの先人の偉業と努力により、  
幾多の困難を乗り越えながら、 長い道りを歩んできました。

今こそ、 私たちは 先人に想いをはせ、 感謝の念を捧げつつ

ふるさとの なつかしい風景を 守るため

ふるさとの 大切なひとを 守るため

広瀬学区の 輝かしい歴史と伝統を、 次世代へと 継承していきましょう。



もっとふくやま、好きになる。

## 広瀬学区まちづくり計画

2017年（平成29年）2月  
発行 広瀬学区まちづくり推進委員会